

7月の相談

☐ 開催日 時 時間 所 場所 問 問い合わせ先

法律相談（要予約） 5日(木)

時 13:30～16:30 所 市役所1階 市民相談室
 問 市民生活課 ☎ 22-1116
 ※8月の予約は7月2日(月)から受付。

行政相談 10日(火)・24日(火)

時 9:30～11:30 所 市役所1階 市民相談室
 問 市民生活課 ☎ 22-1116

登記相談 27日(金)

時 14:00～16:00 所 ひまわり会館1階
 問 市民生活課 ☎ 22-1116

消費生活相談 平日開館

時 9:30～16:30 所 消費生活センター
 問 消費生活センター ☎ 24-3251

特設人権相談 4日(水)

時 13:30～16:00 所 橘公民館・福井公民館
 問 人権・男女参画課 ☎ 22-3094

人権相談 20日(金)

時 13:30～16:00 所 ひまわり会館1階
 問 人権・男女参画課 ☎ 22-3094

女性の生き方なんでも相談（要予約）

☐ 3・10・17・24・31日 時 13:00～17:00
 ☐ 13・27日 時 13:00～16:00
 所 市民会館2階 相談室
 問 男女共同参画室分室 ☎ 22-0361

年金相談（要予約） 5日(木)

時 9:00～15:30 所 市商工業振興センター
 問 徳島南年金事務所 ☎ 088-652-1511
 ※8月の相談日はありません。相談は1カ月前から電話による完全予約制となっています。

健康相談 6日(金)

時 10:00～11:00 所 ひまわり会館1階
 問 保健センター ☎ 22-1590

栄養相談（要予約） 19日(木)

時 10:00～11:00 所 ひまわり会館1階
 問 保健センター ☎ 22-1590

子育て家庭教育来所相談 8日(日)

時 9:00～12:00 所 富岡公民館2階
 問 教育委員会生涯学習課 ☎ 22-3391

子育て家庭教育電話相談窓口

☐ 月曜日～金曜日（祝日除く） 時 9:00～12:00
 問 子育て家庭教育支援チーム ☎ 42-3885

心配ごと相談 2日(月)・9日(月)・23日(月)・30日(月)

時 10:00～15:00 所 市民会館内社会福祉協議会
 問 社会福祉協議会 ☎ 23-7288

7月の休日・夜間診療

軽症でも急いで治療の必要がある場合、市内の医療機関で受診できます。

●休日昼間 9:00～17:00

日	医療機関名	所在地	問い合わせ先
1日	阿南医師会中央病院内	宝田町	☎ 22-1313
8日	阿南医師会中央病院内	宝田町	☎ 22-1313
15日	阿南医師会中央病院内	宝田町	☎ 22-1313
16日	阿南医師会中央病院内	宝田町	☎ 22-1313
22日	阿南医師会中央病院内	宝田町	☎ 22-1313
29日	是松医院	津乃峰町	☎ 27-0316

※市内の休日医療機関は、変更される場合がありますので、阿南市医師会（☎ 22-1313）までお問い合わせください。

●夜間(毎日)の当番 17:00～23:00

市内の医療機関または阿南医師会中央病院内
 ※阿南市医師会（☎ 22-1313）までお問い合わせください。

●小児救急医療体制

24時間365日徳島赤十字病院が小児救急患者を受け入れています。（事前の電話連絡は不要です。）

7月の市税

～市税の納付は口座振替が安全で便利です～

■固定資産税（第2期）

■国民健康保険税（第2期）

納期限は、7月31日(火)です。納め忘れのないようにしましょう。

●市税の口座振替済通知書の送付について

市県民税（全期）の口座振替済通知書は7月中旬に郵送します。

市税日曜相談窓口（市役所1階納税課）
7月29日(日) 8:30～17:00

問い合わせは 納税課（☎ 22-1792）へ

スポーツ施設の7月の休館日

サンアリーナ	2・9・17・23・30日
那賀川スポーツセンター	4・11・18・25日
羽ノ浦総合国民体育館	2・9・17・23・30日
羽ノ浦健康スポーツランド	2・9・17・23・30日

人口と世帯数

人口 77,205人(−46) 世帯数 29,733世帯(+3)
 (男) 37,285人(−16) ●平成24年5月末日現在
 (女) 39,920人(−30) カッコ内は前月対比

編集室の窓

以前、徳島マラソンに挑戦する友人にこう尋ねることがある。「なぜ、お金を払ってまで走るのか」と。こう返ってきた。「走った者にしか味わえない達成感や感動が得られるからだ」。手段はともあれ、未知の自分力を探求し、鼓舞する姿勢に素朴な人間美を感じた。「美」と「感動」といえば今回の金環日食。500人を超す観衆と味わった感動は、今も余韻が残るほどだった。この日を楽しみにしてきた山崎くんはこんな夢を口にした。「将来、あの月に住むことができる日が来るかも」。そこから望む地球の美しさはいかばかりか。もし実現するなら、私も月に行って未知の感動に迫ってみたいと思う。ただ、その費用は徳島マラソンの比ではないが…。(山田)